

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 日本郵便株式会社			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号					
本票作成	部署名：中国支社 総務部 企画担当									
主たる業種	分類コード	86	業種名：郵便局							
事業の概要	郵便局 (419局)									
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地					
	①	岡山郵便局			岡山県総社市長良114-2					
	②	岡山中央郵便局			岡山県岡山市北区中山下2-1-1					
	③	倉敷郵便局			岡山県倉敷市鶴形1-8-15					
	④	津山郵便局			岡山県津山市元魚町18					
	⑤	岡山東郵便局			岡山県岡山市中区原尾島4-1-13					
	⑥	新見郵便局			岡山県新見市高尾2485-11					
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシ-250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 <span style="display: inline-block; width: 100px;">(●工場等の数)</span> 418 所 <span style="display: inline-block; width: 100px;">●車両台数 (②該当の場合)</span> 台									

計画期間		令和7年度			～			令和9年度			(3箇年度)		
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 <input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準			目標削減率			目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
温室効果ガス排出量		基準年度 (令和6年度)				目標年度 (令和9年度)							
		12,089 t CO <sub>2</sub>				11,726 t CO <sub>2</sub>							
基準年度の主な工場等の排出量		番号	工場等の名称			基準年度 (令和6年度) の排出量							
		①	岡山郵便局			2,054 t CO <sub>2</sub>							
		②	岡山中央郵便局			1,775 t CO <sub>2</sub>							
		③	倉敷郵便局			667 t CO <sub>2</sub>							
		④	津山郵便局			461 t CO <sub>2</sub>							
		⑤	岡山東郵便局			355 t CO <sub>2</sub>							
		⑥	新見郵便局			194 t CO <sub>2</sub>							

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 延床面積	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.056 t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )	0.055 t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和6年度)	達成率(%)

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

前年度比1%削減で設定。

### 【目標削減率達成のための推進体制】

各郵便局において、郵便局長をトップに各部署に環境取組の実施責任者を配置するとともに、社内で定めたECOルールを遵守するため、局規模により社内で作成した「ECOチェックシート」を活用し評価等を実施する。

### 【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全局	<ul style="list-style-type: none"><li>・こまめな消灯（使用していないエリアの消灯、明るい窓際エリアの消灯）</li><li>・蛍光灯や電球交換時は、省エネ型の蛍光灯や電球を採用。</li><li>・夏期軽装の実施</li><li>・空調温度の設定（冷房28°C、暖房18°C）</li><li>・使用しない電気機器の省エネモード設定。</li><li>・電気機器の省エネモード設定。</li><li>・乗用エレベーターの使用抑制（2アップ、3ダウン）</li><li>・エコ安全ドライブの推進（車両配備局に限る）</li><li>・冬期節電及びエネルギー使用量の削減</li></ul>

### 【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全局	<ul style="list-style-type: none"><li>・こまめな消灯（使用していないエリアの消灯、明るい窓際エリアの消灯）</li><li>・蛍光灯や電球交換時は、省エネ型の蛍光灯や電球を採用。</li><li>・夏期軽装の実施</li><li>・空調温度の設定（冷房28°C、暖房18°C）</li><li>・使用しない電気機器の省エネモード設定。</li><li>・電気機器の省エネモード設定。</li><li>・乗用エレベーターの使用抑制（2アップ、3ダウン）</li><li>・エコ安全ドライブの推進（車両配備局に限る）</li><li>・冬期節電及びエネルギー使用量の削減</li></ul>

### 【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内で の取組	無	
その他	無	

### 【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	無	
その他	無	

### 【その他特記事項】